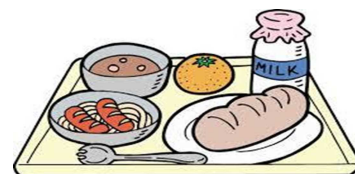


給食週間 ～感謝の気持ち～

1 月 23 日（月）～27 日（金）は、給食週間でした。みなさんは学校給食がいつ頃から始まったか知っていますか？意外に古く、1889 年（明治 22 年）山形県私立忠愛小学校で無料で昼食を配ったのが初めてとされています。内容はおにぎりと漬け物だけでした。（当時の日本では標準的な昼食）その後、貧しくて昼の弁当を持ってこれない子どもたち（欠食児童）のために徐々に各地へ広がっていったそうです。第 2 次世界大戦前までは、昼休みになるとお弁当がなくて、水道の水でお腹を満たしていた子が少なからずいました。お弁当もご飯に梅干しだけ（日の丸弁当）の子が多かったそうです。玉子焼きなんて贅沢なおかずでした。戦争が激しくなってきた 1940 年代になると食糧不足となり、せっかく全国に広まった学校給食は中断されました。



敗戦後の 1945 年以降、アメリカ合衆国の食料援助により、学校給食は再開されました。大量の小麦と脱脂粉乳が輸入されました。脱脂粉乳って知っていますか？字のとおり脂肪分を取り除いた粉ミルクのことです。これをお湯で溶かし飲むのです。たいへんまずいものでした。牛乳に代わるのは 1960～70 年代です。ちょうど校長先生が小学生のころです。1976 年からは米飯給食が始まり、今ではパンよりごはんの日が多くなっています。これが学校給食のかんたんな歴史です。

そして、歴史とともに給食の目的も変化していきます。欠食児童対策から教育の一環へと変わります。現在では、●健全な食生活を営むことができる判断力を培い、及び望ましい食習慣を養う ●食生活が自然の恩恵の上に成り立つものであることについての理解を深め、生命及び自然を尊重する精神並びに環境の保全に寄与する態度を養う ●食生活が食にかかわる人々の様々な活動に支えられていることについての理解を深め、勤労を重んずる態度を養う など 7 つが学校給食に関する法律に目標としてあげられています。

私たちは、食事の前に「いただきます」、食事後に「ごちそうさま」と言います。「いただきます」の意味は、みなさんすでにご存知のように、生命をいただくということで「いただきます」ということです。では「ごちそうさま」にはどんな意味があるのでしょうか。以前 11 月の児童朝会でも話したのですが、「ごちそうさま」を漢字では「ご馳走さま」と書きます。「ご馳走さま」の「馳」は「はしる」という意味です。「走」も走るという意味です。ですから「馳走」とは、走り回るという意味です。お客さん



が、家へ来るとき、今はお店やスーパーマーケットへかんたんに食材を買に行けますが、昔は（特に江戸時代以前）そういうわけにはいきません。お客さんのために自ら馬を走らせたり、狩りに行ったり、畑へ収穫に行ったりしていました。それこそ準備のために走り回っていました。「馳走」とは「走り回る」ことだったのです。日本人は、料理そのものだけでなく、そこまでして用意してくれた人に対して感謝の気持ちを表すために「ごちそうさま」のことばを使うのです。

「ごちそうさま」は食べ物への感謝と、大変な思いをして用意してくれたことへの感謝の気持ち表すあいさつのことばであり、日本の食文化の素敵なおとこです。

外国にはこの習慣がないそうです。英語で「いただきます」「ご馳走さま」にあたる単語はないそうです。キリスト教では、食事前に神様へ感謝のお祈りをしますが、「いただきます」とは意味がちがいます。

児童のみなさんは、給食を食べ終わった後、その給食を作ってくださった調理員さんに感謝の気持ちを込めて「ごちそうさま」と言っていますか？家で食事をとるとき、作ってくださったおかあさんやおうさんなど家族に感謝していますか？もし、そこまで思いが至っていない人は、今日から、調理員さんや家族への感謝の気持ちを込めて、「ごちそうさま」と言ってください。そして、楽しい食事のひとつを過ごせるように心がけてほしいと思います。

2月

日	曜日	児童活動・学校行事
1	水	劇団四季鑑賞(6年)
2	木	立候補者紹介テレビ放送 環境探検(3年) わくわくタイム
3	金	わくわくタイム 地区バスケットボール大会(6年)
6	月	朝会
9	木	わくわくタイム 選挙管理委員会
10	金	入学説明会 一日入学体験 1~4年午後下校 5・6年平常授業
11	土	建国記念の日
13	月	委員会活動 ノート検定 杭瀬っ子句会(～17日)
14	火	立候補者・応援者リハーサル
16	木	児童会役員選挙 放課後学習
18	土	杭瀬交流フェスティバル(10:30～)
20	月	クラブ活動
21	火	参観・懇談(低学年)
22	水	参観・懇談(高学年)
24	金	お別れ遠足(6年:海遊館)
27	月	児童集会
3月 2日地区児童集会 3日6年生を送る会 17日給食終了 21日卒業式 24日修了式		

【キャリア教育の学習】〈おわりの会：みんなへの一言（一部）〉

阪神電鉄の方・・・皆さんが知らない仕事はまだたくさんあると思います。それをどうやって知るかは、一生懸命勉強することだと思います。勉強することによって色々な可能性が出てくるし、それだけではなくて勉強を楽しみながら他のことも楽しんで、充実した中学校生活を送ってほしいと思います。



教育委員会の方・・・これから先、しんどいなあ、困ったなあと思うことがあった時に年上の人、友達、先生、地域の人等色々な人たちに話をして、話を聞いて、自分の興味を広げて、ヒントを広げていくことが大事だと思います。人とつながって、中学・高校と頑張ってほしいと思います。



消防署の方・・・私は、消防士になりたいくて消防士になりました。だから、ちょっと困ったこと、理不尽なこと嫌だなあと思ったことでも我慢することができました。だから、自分がやりたいこと、自分がなりたいことを見つけてほしい。それになることで、もし、挫折することがあっても乗り越えていくことができる。だから、なりたいことを見つけてほしいなあと思います。



栄水化学の方・・・トライしていくことで自分の中で、できることが増えていけば、幸せな人生を送るきっかけになるかもしれない。言葉や考え方・思いなどを今日の学習から学んで大きくなってほしいなあと思います。



震災の経験と教訓を継承し、生命に対する畏敬の念や助け合い、ボランティア精神等の「共生」の心を育み、人間としての在り方生き方を児童生徒に考えさせる「兵庫の防災教育」に取り組む

これは、兵庫県教育委員会が出している平成28年度「指導の重点」に書かれている言葉です。

「明日に生きる」(副読本)等を活用し各教科や体験活動等を通じて、災害から自らの生命を守るため主体的に行動する力を育成する → 本校では、事前学習として防災教育を行いました。「1.17は忘れない」防災訓練では、杭瀬保育所、児童ホーム職員・PTA等が参加し、地域とともに行う訓練を行いました。また、当日、高所避難訓練時に「東日本大震災」の津波被害の資料(本校職員作成)を使って、津波のこわさ、避難の方法、「自分の命は自分で守る」こと等について考え、学習しました。

学校防災体制の充実→「避難所開設手順確認訓練」を事前に行いました、杭瀬小学校が避難所として機能するために、解錠、避難所の準備、名簿作りなど、より実効性のあるマニュアルの作成と共通理解や訓練が求められます。災害時の避難所の運営についても、教職員だけではなく、地域を巻き込んだボランティアの活躍が期待されます。もし、杭瀬小学校の校舎への立入が不可能な場合等、色々な場合を想定した「防災マニュアル」の修正・改善に取り組む必要を感じる防災訓練となりました。

【避難訓練感想】

・・・人の命は大切なんだなと思いました。その中でもやっぱりやっておかないといけないのは避難訓練だと思いました。避難訓練をしていたからこそ助かる命もあると思いました。(5年H君)

・・・人生の中でいつ地震が起こるかはわかりません。だからといって私たちが何もできないわけではありません。私は、日頃からいつ地震が来てもいいような心を持っておこうと思いました。(5年Tさん)

・・・命の大切さを初めて心から気づきました。訓練をしっかりやっていると本当に起こった時に、絶対に逃げ切れると思います。みんなにも命の大切さを感じてほしいと思いました。(5年T君)